



# 校 友

Vol.41 平成 28 年 11 月 15 日

松商学園高等学校校友会

松本市県 3 - 6 - 1

TEL 0263 - 34 - 2724 FAX 0263 - 34 - 0107



## 主な内容

- ◆ ごあいさつ ..... 2頁
- ◆ 学校の紹介 ..... 3頁
- ◆ 27年度卒業生進路状況 ..... 7頁
- ◆ 入試情報 ..... 9頁
- ◆ 歴史栄光室 輝かしい歴史を語る ..... 10頁
- ◆ 校友会奨学金について ..... 12頁
- ◆ 27年度入会金(終身会費)納入者名簿 ... 12頁
- ◆ 27年度維持年会費納入者名簿 ..... 13頁
- ◆ 28年 総会報告 ..... 14頁
- ◆ 清水が丘短信 ..... 16頁
- ◆ 活躍する卒業生たち ..... 17頁
- ◆ 卒業30周年記念式典を終えて ..... 18頁
- ◆ 校友会ゴルフ大会 ..... 20頁



学校の紹介 金慶高校訪問



校友会奨学金について



平成28年 総会報告



活躍する卒業生たち



卒業30周年記念式典を終えて



校友会ゴルフ大会

## いあいさつ

松商学園高等学校校友会

会長 中平 寿文



人影が日に日に長くなり、太陽が西の山に早く沈み秋を感じ、秋とはいえ、長雨にたたられ秋晴れが少なかつたような今日この頃、校友の皆様においては、ご健勝とご活躍をお察しする次第です。

さて、校友会は90余年の歴史を持って先輩達が築き上げ我ら後輩がそれを継承して今日、松商学園高等学校の経営母体として進めています。今年度の松商学園高等学校校友会総会は、今までにない程の多くの出席者（160名）の参加により盛大に行われました。これもひとえに、校友の皆様の校友会への理解と母校愛だと感じ取ることが出来ました。また、学校関係者そして先生方の協力あつての事と思いをはせているところです。

校友会は、経営の母体である事をそれゆえの結果として全生徒より入会金2万円を頂きそれを運営費として捻出し、学校及び生徒に物資両面で還元をし、このことが未来を担う若者たちの校友会への関心を生んでいるところです。今年新しくクラスマッチに、景品として長らく途絶えていた「かりん

とう」を贈り大変喜ばれているところです。また、校友会組織維持のための「校友の店」を復活させるべく第三の資金源として、青年部主体の活動を始動し取り組んでいるところです。ホームページも随時更新し、校友の皆様に校友会の取り組みをリアルタイムで見ただけの事が出来るようになりました。学年、支部活動の一層の取り組み、各部活のOB会との関わりも深めてまいります。

昨年の人事の若返りと共に、もともとと校友の皆様の身近な校友会として今後もご理解を得ながら邁進してまいります。

終わりに校友の皆様方に、ご指導ご鞭撻をお願い致します。



## ご挨拶と近況報告

松商学園高等学校

校長 百瀬 康雄



3月の理事会において再任され、今年度から2期目となりました校長の百瀬でございます。引き続きよろしく願います。

募集定員を遵守するという趣旨で始めた入試改革も2年目、今年は定員440のところ入学者441人という結果になりました。数字の上ではぴったりですが、内容的には入試の難しさを痛感させられました。というのは、前期入試の推薦入学者が予想より大幅に増えたために、後期の一般入試が狭き門になり、受験生に辛い思いをさせてしまったことです。生徒数の確保という観点からはこれでよしとする考え方もありますが、本校には松本地区の併願入試を支えてきた社会的責務があります。多角的な視点から、なおいつその改善を図りたいと考えています。

8月には釜慶（フギョン）高校との交流会がありました。今年本校の訪問代表団とサッカー部が渡韓する順番に当たっており、生徒会やサッカー部の生徒たちと緒に、釜山へ行ってきました。訪問団の一員として、校友会からは副会長の鳥居さん、PTAからは副会長の石川さんが参加してくれました。

宋校長先生はじめ釜慶高校の皆さんから熱烈な歓迎を受け、大変楽しい四日間でしたが、びつくりしたのは、対面式や歓迎会のセレモニーで、釜慶高校の生徒が通訳を務めてくれたことです。日本語ができる、というよ

り非常にうまいのです。校長先生にお聞きすると、釜慶高校では英語のほかに第二外国語が必修で、日本語と中国語のいずれかを選択させているという話でした。

国家間では従軍慰安婦や竹島の問題などで大きくしゃくしている両国ですが、民間レベルでは全く違って日本のファンが多い韓国です。両校の生徒たちもすぐになじんで、カトコト英語で和気藹々の交流になりました。日本と韓国はもっと友好を深めなければいけないと感じたことです。

韓国から帰るとすぐに松商祭です。今年も校友会は綿飴で模擬店に参加していただきました。開祭式では、クラスマッチの表彰に中平会長自ら景品のかりんとうを授与され、生徒からやんやの喝采となりました。

10月には松商85回卒業生から卒業30年の記念品として、大講堂のステージで使う演台をご寄贈いただきました。カバ科のミズメザクラ材の堅くどしりした、見事な松本民芸家具調の演台です。本校の古式ゆかしい入学式や卒業式に、さらに格調高い雰囲気を出してくれるものと期待しています。

いくつか学校の近況をお話ししました。これからも、本校の発展のため職員丸となって取り組む所存ですので、校友会の皆様の変わらぬご支援をお願いしてご挨拶いたします。



## 学校の紹介

### 国際親善交流 韓国釜慶高校訪問

8月16日から19日に百瀬校長をはじめとして、本校生徒会役員・職員・PTA・校友会から構成された代表団、そしてホームステイとサッカー部の生徒、総勢35名が韓国釜山市にある釜慶（プギョン）高校を訪問しました。2日間にわたる授業体験、観光視察、サッカーの親善試合などを行い交流を深めてきました。釜慶高校のサッカー部員は体格がよく、技術も優れていますが、本校の生徒はチーム力で対抗し、1勝1敗の結果を収めました。



平成20年、この釜慶高校と連携交流覚書を交わし、以降毎年ホームステイや野球部・サッカー部の親善試合などで双方の学校を訪問するようになりました。

釜慶高校は建学百十余年の伝統校です。有数の進学校として韓国内では広く知られています。その上スポーツ活動も盛んで、野球部・サッカー部は全国大会で何度も優勝している文武両道の学校です。

訪問2日目、釜慶高校全生徒との対面式がありました。そこで百瀬校長は挨拶の中で、「文化・伝統を学び合い、お互いの友好が深まることを期待する」と述べていました。

ホームステイを体験した後生徒は、「今までの私の考え方は一新されました」と前置きし、「日本になくて、韓国にある所。韓国になくて日本にある所。お互いの国の良さを融合し、積極性があり、周りの人のことまで考えられる、そんな人になっていきたいと感じました」と感想を述べていました。

4日間の交流体験でした。しかしこのたった4日間で生徒たちはもの見方が変わりました。隣国同士近くて遠いものが、理解し尊重するようになっていくと近くなっていると確信しました。



今後も親善交流が永く続くことを、関係者は願っています。

### 地域のために活動を

#### 源智寮生たちの取り組み

学園寮である源智寮は、まつもと市民芸術館近くの市の中心部に位置し、現在男子98名・女子24名の122名の生徒が寮生活を送っています。源智寮では、開寮当時より地元の方々とおふれあい、何か貢献できることはないかと考え相談した結果、「源智の井戸」の清掃活動を実施することになりました。清掃活動をされている方々も高齢のため、作業が大変だということで、それならぜひ一緒に協力させていただこうということになり、月2～3回朝



6時から当番を決め、地域の方々へ清掃活動を行ってきています。昨年度は、生徒たちのこの清掃活動に対し、地域の方々からの強い推薦もいただき、松本市より平成27年度松本市景観賞（激励賞）の表彰を受けました。また源智寮は、寮の名前をつけるにあたって、「源智の井戸」より名前を頂いた経緯があります。これからは清掃活動のみに限ら

**運動部**

**テニス部**

**◆インターハイ ベスト8**

インターハイテニス競技は8月1日から8日まで島根県松江市と安来市で行われました。

団体戦は、北信越総体で男女アベック優勝しており、女子は第6シード。初戦の2回戦は近大付属和歌山高校（和歌山）に3-0で快勝し、翌3日にベスト8をかけて岡山学芸館高校（岡山）と対戦をしました。岡山学芸館も全国優勝を狙う強豪校です。



ず、少しでも地域の皆様のお役に立てる取り組みを考え、感謝の気持ちで常に忘れることなく、勉学に部活動に全力投球で頑張っていきたいと寮生一同決意しています。

ダブルスを北信越高校総体でも活躍した朝倉・伊藤で臨みましたが、序盤から相手の威力のあるストロークに押されて主導権を奪えず、まさかの2-8で落としてしまいました。

勝負はシングルスNo.1の竹内とNo.2の小林にかかりました。相手は中国地方のトップ2人です。2年生の小林は3-5と劣勢の状況から、粘り強くも力強いストロークで次第に攻勢に転じ8-5で逆転勝利しました。

勝負のなかった竹内のシングルスは、北信越No.1選手として自信を持ったプレーで、競りながらも少しずつリードを広げて8-5で勝利しました。昨年の男子に続き、ベスト8進出です。

沖縄尚学高校（沖縄）との準々決勝は、3セットマッチ。岡山学芸館と同じオーダーで臨みました。

ダブルスは6-0・6-3で完勝。シングルスNo.1の竹内は、九州No.1の選手に善戦しましたが4-6・2-6で敗れてしまいました。勝負のなかった小林のシングルスは、前の試合の疲労から、次第に脚が止まってしまい、2-6・3-6で敗れてベスト4進出はなりませんでした。

男子は、ベスト8をかけて清風高校（大阪）と対戦しましたが、惜しくも敗れました。

連日35℃を超える暑さの中、選手達は本当によく頑張りました。

個人戦ダブルスは北信越高校総体1位の朝倉竹内組と2位の伊藤小林組



が、揃ってベスト8進出を果たしました。

元々ダブルスは松商学園のお家芸であり、4年前にはインターハイで男子優勝・女子準優勝を取ったこともあり

しかし、2組もベスト8に入ること、例年男女ともにほとんど無いことであり、関東や九州のトップにも競り勝って上がっての大健闘でした。

新チームは、男子は1・2年の層が厚く、女子は主力が残っており、選抜や総体での活躍が期待されます。

**新体操部**

**◆フロアに咲かそう、大輪の華**

私たちは普段、NPO総合体操クラブWingというクラブチームに所属し活動しています。平日4時間から休日8時間ほどの練習で日々目標に向けて頑張っています。

松商学園の部活動として新体操が加わったのは、これまでの先輩方が努力

<p><b>(有) グリム</b> 竹内久二 (67回卒) 0263-46-3111</p>	<p><b>(株) 大月酒店</b> 大月吉史 (57回卒) 大月弘士 (83回卒) 0263-28-8500</p>	<p><b>田中スチール工業(株)</b> 田中嘉隆 (58回卒) 0263-25-9610</p>	<p><b>(株) 丸谷工業</b> 丸谷義一 (60回卒) 0263-25-4008</p>
<p><b>(株) 長印エクスプレス</b> 山田範行 (67回卒) 0263-57-6668</p>	<p><b>(株) 草田組</b> 草田耕一郎 (65回卒) 0263-64-2168</p>	<p><b>(株) サンユー製作所</b> 百瀬俊雄 (54回卒) 0266-28-6563</p>	<p><b>大沢会計事務所</b> 大沢利充 (67回卒) 0263-34-1445</p>
<p><b>(有) 丸信商会</b> 丸山栄三 (53回卒) 0263-32-4568</p>	<p><b>(有) メガネ専門店フキ</b> 落沢正紀 (59回卒) 0263-35-3289</p>	<p><b>(株) コクエイ</b> 荒井達雄 (86回卒) 0263-27-0033</p>	<p><b>(株) アイシンク</b> 赤羽勝巳 (82回卒) 0263-25-2130</p>



# 校友



を重ね結果を残してきて下さったからです。部員は少ないですが、先輩方が築き上げてきて下さったものをしっかりと受け継ぎ下の世代へと繋げていくことが、私たちの使命だと思っています。

平成22年度に同好会としてスタートしました。この年は3月に東日本大地震が起き、予定されていた全国高等学校選抜大会が中止となってしまいうという出来事がありました。それまでの予選大会では、優勝や準優勝など好成績を残していたので非常に残念な思いをしました。

その翌年に、部に昇格して本格的に活動がスタートしました。長野県高等学校新人体育大会では団体の部で優勝を果たし、全日本新体操選手権大会では三沢真希さんが個人で14位という成績を収めました。

これまで頑張ってきたのは、自分達の方だけではありません。たくさんの方々がいろいろな所で支えてくださったおかげです。このことを忘れず、感謝の気持ちを演技で伝えられるように、部員一同頑張っていきたいと思えます。



平成24年度には個人・団体共にインターハイ出場を決めました。

そして今年、清澤穂乃さんがインターハイに出場し、個人総合で4位、種目別リボンで銀メダルという素晴らしい成績を残しました。清澤さんは柔軟性に優れており、美しい演技が持ち味の選手で、これからの活躍にも期待されています。

## 文化部

### 吹奏楽部 ◆活躍の場広がる吹奏楽部



吹奏楽部は、多くの各種行事での演奏参加や、様々なコンサート出場等々とても幅広く、まるで運動部のように積極的に活動しているクラブです。今年度も近隣中学生を招いての楽器講習会、中信地区高校の合同演奏会、校友会総会における演奏、四賀運動広場大改修に伴う招待野球での演奏、そして何より毎年恒例で実施している定期演奏会では、キッセイ文化ホールに大勢の来場者があり、毎年内容やレベルも上がってきており、特に今年のミュージカル「魔法にかけられて」は、来場



者を魅了する素晴らしい発表ができました。また、朝日吹奏楽コンクールでは、県大会で銀賞をいただきました。更に日本管楽コンテスト全国大会に本県から1校の出場権を勝ち取ることができました。また、野球での球場応援にも数多く出かけたが、ぜひ来年こそは、夏の暑い甲子園で応援演奏したいと思っています。8月末の松商祭で3年生28名は引退となりましたが、現在1・2年生41名の部員で、土・日曜日に行なわれる行事での演奏や、各種コンテストへの挑戦等々、休みもほとんどない程頑張ってきています。個人練習はもとより、部活全体で指導者を招いてのレッスンも欠かさず実施しており、多くの皆様に幸せと感

動を届けられるようより素晴らしい演奏を目指し、常に高い目標を掲げて精進していきたいと思えます。

これからもどうぞ吹奏楽部を応援してくださいませよう、よろしくお願ひします。

## Rio 2016

### リオデジャネイロオリンピック参加報告

教頭 牛山成剛

Rio2016 リオデジャネイロオリンピックに審判として参加し貴重な体験ができたことをJOC、JWA、BOC、BWA、松商学園高等学校の各団体に感謝したい。

2016年8月2日から19日まで日程のうち大会は13日間であったが、飛行機に乗っているだけで23時間・トレーニングなど入れると4日間は移動にかかった。



今回ブラジルへ行き特に感じたことは、時間にルーズであることだ。大会は時間通りに開催されたが、他のことに関して時間通りにいくことは皆無であり、30分、1時間待ちは当たり前で、時間的合理性というものは全く考えられていない。

役員全員にIDにあたるAccreditation Cardと上下の審判用の服装が支給され、これにより、どの会場にも（限定はあるが）入れてもらえた。時間のあきには、隣の会場に行き、卓球女子団体の準決勝・3位決定戦の応援ができた。

治安については、日本の報道で聞いていたほど危険性を感じなかった。会場は全て金網で囲まれ入場口では、全て空港にあるようなセキュリティチェックが行われた。会場付近、会場内にも警察だけではなく軍人がピストルと自動小銃を持ち警備に当たっていた。

この大会にはウェイトリフティングの審判として参加したが、役割分担は、前半はタイムキーパー・後半はマージャーを行った。観客の声援はとてにぎやかなものであり、低い重量で成功してもかなり盛大な反応があった。たとえ失敗した選手にも大きな拍手が送られ、選手も気持ち良く試合が出来た。オリンピック新記録、世界記録が出た時には、会場が壊れそうなほどの声援があり、自分もこの場に居合わせたことを幸せに思えた。特に、初日に、



女子48kg級で三宅宏実さんが銅メダルを獲得した時には凄い感動をもらい、その場で喜びを共有できたことを感謝した。この時に、スポーツは「観るもの」を感動させ、幸福を与える」と改めてスポーツの重要性を実感した。

最終日に+105級のスナッチで2つの世界記録が更新された。そのうちのイランの選手がクリーン&ジャークでジュリーの権限により判定を覆され失敗となった。結果的に記録なしとなりメダルも無くなった。

審判団の一員として、「審判の下す判定により選手がメダルを手になんだけではない、国家の問題にまで発展することになる」ということを痛感し、世界大会で審判することの難しさを体験した。また、多くのメディアが取り囲み、そこで行われていることがそのまま世界中に放送されてしまう

ので、審判のミスはあってはならないという緊張感を感じた。今後アジア大会・世界選手権大会等を実施し、私の経験を役員に伝えて、2020年の東京オリンピックを最高の大会にした



### 中野和茂前教頭

#### 県体協よりスポーツ有功章受章

我が校卓球部の監督を36年間務めて、県内有数の強豪校に育成した功績で、昨年、県体育協会より中野和茂前教頭がスポーツ振興功績者として有功章を受章しました。

今年8月27日には教え子約70人が集い祝賀会を開催。中野先生は花束や記念品贈呈を受け、周囲の支えを感謝しながら「受章を新たな出発と捉えて精進したい」と抱負を語られました。



## 松商学園高等学校 平成27年度卒業生進路状況

### 進路の大別

(人)

科別	区分	就職者	進学者	その他	卒業生数
	商業科	男	5	24	0
	女	9	46	0	55
普通科	男	14	172	15	201
	女	12	192	18	222
計		40	434	33	507

### 進学先の内容

(人)

科別	区分	四年制大学	短期大学	専修学校	計	浪人
	商業科	男	17	1	6	24
	女	12	23	11	46	0
普通科	男	147	8	17	172	15
	女	97	49	46	192	18
計		273	81	80	434	33

### 就職先の内容

(人)

科別	区分	業種別								地域別			
		金融・保険	運輸・通信	販売・商事	生産	サービス	公務・公共	その他	計	管内	県内	県外	計
商業科	男	0	0	1	1	1	0	2	5	2	3	0	5
	女	0	0	5	1	2	0	1	9	6	2	1	9
普通科	男	0	1	0	3	1	4	5	14	6	6	2	14
	女	0	0	2	4	3	2	1	12	8	3	1	12
計		0	1	8	9	7	6	9	40	22	14	4	40

### 進学状況

(人)

科別	区分	卒業生数	大学・短大 受験者数	志願者率 [受験者数 卒業生数]	大学・短大入学者数			専修学校等へ の入学者数	進路確定率 [入学者数 卒業生数]	浪人
					大学	短大	計			
商業科	男	29	18	62.1%	17	1	18	6	83%	0
	女	55	35	63.6%	12	23	35	11	84%	0
	計	84	53	63.1%	29	24	53	17	83%	0
普通科	男	201	155	77.1%	147	8	155	17	86%	15
	女	222	146	65.8%	97	49	146	46	86%	18
	計	423	301	71.2%	244	57	301	63	86%	33
合計	男	230	173	75.2%	164	9	173	23	85%	15
	女	277	181	65.3%	109	72	181	57	86%	18
	計	507	354	69.8%	273	81	354	80	86%	33

<b>手打そば あるふす</b> 齊川 洋 (69回卒) 0263-46-1471	<b>中国料理 百老亭</b> 出井健二 (66回卒) 出井健太郎 (95回卒) 0263-32-4220	<b>高齢者安否確認サービス ねこのて</b> 鈴木みどり (109回卒) 0263-34-6598	<b>久保田容器工業(株)</b> 久保田孝次郎 (53回卒) 0263-26-1232
<b>(株) 佐藤ポデー製作所</b> 佐藤古寿 (65回卒) 0263-25-4832	<b>(有) 榎木野</b> 吉澤麻斗 (105回卒) 0263-47-4741	<b>鳥居プロパン</b> 鳥居とし子 (69回卒) 0263-46-1872	<b>(有) ミヤサカ印刷</b> 宮坂 勲 (短15期卒) 0263-47-3017

主な合格大学

国立大学

- 信州大学 (6)
- 九州大学
- 大阪教育大学
- 京都工芸繊維大学
- 富山大学 (3)
- 山梨大学 (2)
- 滋賀大学
- 琉球大学
- 高崎経済大学
- 石川県立大学
- 県立広島大学

私立大学

- 早稲田大学 (2)
- 慶應義塾大学 (2)
- 上智大学 (2)
- 明治大学 (3)
- 青山学院大学 (2)
- 中央大学 (8)
- 立教大学 (2)
- 法政大学 (7)
- 日本大学 (13)
- 東洋大学 (13)
- 駒澤大学 (12)
- 専修大学 (14)
- 國學院大学
- 明治学院大学 (6)
- 武蔵大学
- 順天堂大学 (2)
- 北里大学
- 獨協大学 (2)
- 東京農業大学 (2)
- 二松學舎大学
- 南山大学

- 中京大学 (5)
- 名城大学 (2)
- 名古屋外国語大学
- 関西学院大学
- 同志社大学 (2)
- 立命館大学 (5)
- 京都産業大学 (2)
- 近畿大学 (5)
- 龍谷大学 (2)
- 同志社女子大学
- 京都女子大学
- 京都外国語大学
- 松本大学 (46)

主な合格短大

- 国公立短大
- 大月短大 (8)

私立短大

- 青山学院女子短大 (2)
- 共立女子短大 (3)
- 実践女子短大
- 飯田女子短大 (5)
- 上田女子短大
- 信州豊南短大 (4)
- 清泉女学院短大 (7)
- 長野女子短大
- 松本大松商短大部 (29)
- 松本短大 (17)

主な合格専門学校

- 国立信州上田医療センター附属看護学校
- 長野赤十字看護専門学校
- 諏訪赤十字看護専門学校
- 長野県須坂看護専門学校

- 諏訪中央病院看護専門学校
- 杏林大学医学部附属看護専門学校
- 慈恵第三看護専門学校
- 昭和医療技術専門学校
- 帝京高等看護学院
- 松本看護専門学校 (5)
- 名古屋医専 (2)

- 長野県木曾看護専門学校 (2)
- 信州リハビリテーション専門学校
- 松本歯科大学衛生学院 (4)
- 信州医療福祉専門学校 (2)
- 長野救命医療専門学校
- 松本理容美容専門学校 (8)
- 日本外国語専門学校 (3)
- エプソン情報科学専門学校
- 上田情報ビジネス専門学校 (3)
- 大原学園専門学校 (5)
- 専門学校未来ビジネスカレッジ (4)

主な就職先

- 栃木県警
- 長野県警 (2)
- 松本広域消防 (2)
- 飯田広域消防
- 松本市役所
- 日本郵便(株)信越支社
- セイコーエプソン(株) (2)
- 伊那食品工業(株)
- 東京地下鉄(株)
- 長野ダイハツ販売(株) (2)
- JX日鉱日石エネルギー(株)
- (株)セブン・イレブン・ジャパン
- 信濃グランセローズ
- 長野オリンピックバス(株)
- カンロ(株)
- 富士電機(株)

<p><b>(株) 田内工務店</b> 田内 光一 (69 回卒) 0263-58-2275</p>	<p><b>旬彩小料理 満まる</b> 増田 崇宏 (99 回卒) 0263-36-0802</p>	<p><b>(有) 小山はかり工場</b> 小山 恵嗣 (75 回卒) 0263-25-3740</p>	<p><b>中 平 工 業</b> 中平 寿文 (67 回卒) 0263-47-0006</p>
<p><b>サン・フーズ(株)</b> 堤 良一 (92 回卒) 0263-48-7411</p>	<p><b>(株) 小石興業</b> 小石 雅之 (101 回卒) 0263-92-3092</p>	<p><b>(有) 彩 和 会</b> 丸山 正芳 (72 回卒) 0263-52-7090</p>	<p><b>(株) ホテルおもと</b> 山本 浩司 (70 回卒) 0263-46-2385</p>
<p><b>(株) ホテル モンターニュ</b> 0263-35-6480</p>	<p><b>(有) 佐藤保険事務所</b> 0263-47-7500</p>	<p><b>(株) 成進社印刷</b> 腰原 春郎 (54 回卒) 0263-32-2301</p>	<p><b>(株) 恩田地建</b> 恩田 弘志 (70 回卒) 0263-51-0055</p>



## 平成29(2017)年度 生徒募集概要

### 1. 募集人員

全日制課程 普通科 360名(男女) 【特別進学コース・選抜進学コース・文理進学コース・総合進学コース】  
 // 商業科 80名(男女)

### 2. 入試区分と日程

区 分	【学校長推薦】			【自己推薦】	【一般入試】	
	普通科推薦	商業科推薦	クラブ推薦	併願推薦	A方式	B方式
出願条件	専願			併願	専願/併願	
出願資格	平成29年3月卒業見込み			平成29年3月卒業見込み/過年度卒業生		
出願基準	あり			あり	なし	あり
学 科 等	全学科・全コース(クラブ推薦は制限有り)			特別進学コース	全学科・全コース	
出願書類	①入学志願書(全志願者) ②受験票(全志願者) ③受験料振込みの取扱金融機関取納印があるもの、一般入試Bは現金納入なので取納印は不要 ③調査書(全志願者) ④長野県教育委員会様式(同委員会ホームページよりダウンロード可) ④推薦書(学校長推薦志願者のみ) ⑤活動記録報告書(普通科・商業科・運動部特奨生志願者およびクラブ推薦志願者のみ)					
審 査 料	10,000円(生徒募集要項の綴り込み用紙により銀行振り込み)					10,000円(現金)
出願期間	平成29年1月11日～1月13日			平成29年2月15日～2月17日		平成29年3月18日
受付時間	10:00～15:00					10:00～12:00
出願方法	①中学校ごと一括して提出 ②遠方の場合は郵送可(この場合中学校の住所を記した封筒を同封、切手は不要)(一般入試Bは除く)					
選 抜 日	平成29年1月19日			平成29年2月21日		平成29年3月18日
選抜方法	①集団面接(4～5名) ②書類審査			①学力検査(記述) [5教科型] 特別進学・選抜進学 [3教科型] 文理進学・総合進学・商業 ②書類審査		①個人面接 ②書類審査
合格発表	平成29年1月26日以降 受験者及び中学校長宛に郵送			平成29年2月28日15:00		平成29年3月18日
入学手続	平成29年2月1日まで			併願推薦(1次) 平成29年2月1日まで	一般入試A専願・併願(1次) 平成29年3月6日まで	平成29年3月21日 10:00～12:00
				併願推薦(最終) 平成29年3月17日正午まで	一般入試A併願(最終) 平成29年3月17日正午まで	
そ の 他	入学予定者オリエンテーション(全員参加) 平成29年3月21日13:00～					

※一般入試Aの選抜方法「5教科型」は国・社・数・理・英、「3教科型」は国・数・英  
 出願基準は各学科・コースに適した成績と出席状況となります。在籍している中学校の先生にご相談ください。

### 3. 特別奨学生の選考

普通科特奨生	[A I : 18名以内] 普通科推薦志願者のなかで、評定合計20以上(5教科)の成績がある者
商業科特奨生	[A I : 2名以内] 商業科推薦志願者のなかで、評定合計18以上(5教科)の成績がある者
運動部特奨生 (事前同意必要)	[A II : 5名以内] クラブ推薦志願者のなかで、全国大会トップレベルの実績がある選手 [B : 24名以内] クラブ推薦志願者のなかで、都道府県を代表する実績がある選手

※(5教科)は3年次の国・社・数・理・英の評定合計(5段階評定)

※詳細については「平成29(2017)年度 松商学園高等学校 生徒募集要項」をご覧ください。

# 歴史栄光室 輝かしい歴史を語る

## 「世界に羽ばたくMATSUSHO」

### 松商祭で特別展

8月27日、28日に行われた第69回松商祭にあわせて歴史栄光室も一般公開され、1日目に200名、2日目に232名の入場者でにぎわいました。



歴史栄光室前の廊下では特別展「世界に羽ばたくMATSUSHO」が行われ、今夏リオデジャネイロオリンピックのウエイトリフティング競技役員として参加した牛山成剛教頭の競技役員ユニフォーム・メダル・参加章・スポーツ庁長官の奨励状や写真、2016リレハンメル冬季ユースオリンピックアルペン競技日本女子代表の3年生の前田知沙樹さんのユニフォーム・スキーヘルメット・ゼッケン、2016イランDizinで開催されたWorld Juniors Ski Grass Championship 2015に出場し、SG優勝・GS準優勝を果たした1年生の前田茉莉乃さんのメダルとグラススキー等を展示、多くの人が足を止めて見学していました。

## 「瞳のある土偶」が

### 全国高等学校考古名品展のポスターに



7月20日から9月25日まで、福岡県太宰府市にある九州国立博物館で「全国高等学校考古名品展2016」が開催され、本校の地歴部が昭和30年代から40年代にかけて、松本市波田の葦原遺跡から発掘した土偶や土器などが出品されました。

その中でもとくに本校所蔵の土偶は縄文時代の貴重なものとして「瞳のある土偶」と名づけられて展示品のメインとされ、ポスターにもなりました。また、「歴史はふれるものだ」という考えのもとに、3Dプリンターによる複製品も製作され、実際に手にとって観察できる形になりました。さらに、X線やCTによる検査も行われ、その計測結果は返却時にいただけることになっています。

歴史栄光室では、九州国立博物館へ搬送する直前の2月26日から、土偶と土器のミニ企画展を開催しました。

## 堀内庄氏の巨人軍OB会帽と写真を寄贈

元読売巨人軍投手堀内庄氏(53回)は、胡桃沢清監督の下、昭和27年は春と夏の甲子園に出場し、28年夏の大会では投打の柱として活躍しました。卒業とともに巨人軍に入団し、31年は14勝4敗で7割7分8厘の最高勝率のタイトル獲得し、33年まで3年連続2ケタ勝利をマーク。現役9年間で62勝44敗、防御率2.17を記録しました。引退後は、巨人、ヤクルトで投手コーチを務め、ヤクルトでは球団史上初のリーグと日本シリーズ制覇を果たし、「日本一の投手コーチ」となりました。

7月5日、野球部時代の同期生中嶋嘉平氏(53回)とともに堀内庄氏の娘理世さん姉妹が来校し、巨人軍OB会帽子と現役時代の写真を寄贈され、さっそく新着資料コーナーに展示しました。



## 今井五介翁への関心高まり見学あり

松本の中心地にイオンモールの新築工事が始まりましたが、その場所はかつて片倉製糸場跡ということで、あらためて片倉製糸や本校の経営の恩人でもある今井五介翁についての関心が高まり、見学などが多くなっています。

2月16日、今井五介翁の遺業や遺産に学びながら松本を魅力ある町にしようと活動している会の役員6名が来校し、今

井五介翁像と歴史栄光室を見学しました。5月31日、テレビ松本が歴史栄光室内や前の廊下の今井五介翁関係展示品と、旧講堂にある今井五介翁像などを撮影し、7月、「グレート・メッセージ 今井五介」として放映しました。

8月9日には松本市内の歴史的な遺産をめぐるNHK文化講座の一行19名が来校し、国の登録有形文化財になっている木造本館をはじめ旧講堂や今井五介翁像を見学しました。

今井五介翁にかかわる写真や資料をお持ちの方はぜひ歴史栄光室までご一報ください。

## 寄贈品等受け入れ

◎平成27年9月以降 敬称略

28・2・18 松商短期大学関係 校名銘

板机・帽子 写真印刷用原版

横山文博(76回)

28・2・29 冬季ユースオリンピック日

本代表ユニフォーム

前田知沙樹(3年)

28・2・29 高橋義希・向井勇祐ユニ

フォーム 高山剛治(96回)

28・5・26 平成3年野球部選抜準優勝時

新聞一式 楯英雄(旧職員)

28・7・5 堀内庄巨人軍OB会帽子・写

真・新聞記事 堀内理世

28・8・9 松本商業学校野球部写真

高山国一(41回)

28・8・24 松商学園高等学校入試問題

1984-2003

横山文博



28・8・28 今井(五介翁)家伝来の火縄

銃二丁の手入れ

市川恵一(67回)

## 寄贈書籍

### 「糸魚川祐三郎遺稿集」

松本商業学校の大正4年の卒業生で、松商学園長・短期大学長・高校長をつとめられた糸魚川祐三郎先生が昭和42年に亡くなられて50年近くがたつ昨年11月、ご子息の糸魚川順氏ご夫妻が来校され、「糸魚川祐三郎遺稿集」を寄贈されました。葬儀における関係者の弔辞や回想、履歴書、遺稿、当時商業科主任だった田川耕三先生の「商業教育の先覚者」などが収められています。

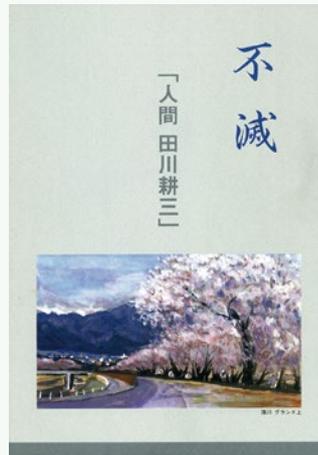
### 「不滅 人間田川耕三」

9月、軟式野球部OB会は、長岡勝彦氏(63回)の執筆による初代軟式野球部長田川耕三先生の伝記を出版され学校に寄贈されました。先進的な商業教育、人間味あふれる生徒指導、創部から国体優勝という偉業を達成し今日の基礎を築いた軟式野球と、松商教育に大きな足跡を残された先生の生涯を詳細にまとめられ、先生の教育の原点と学園の歴史を語る興味深い伝記となっています。

なお、歴史栄光室には、第17回国民体育大会高校軟式野球競技優勝の旗や田川耕三著『会計学の基礎知識』などが展示されています。

校友会より

## 松商軟式野球部創部65周年 初代監督 田川耕三先生の生涯を記念誌に



この度、軟式野球部OB会では本年度の創部65周年に合わせ、同部の初代監督で昭和46年に47歳で亡くなられた田川耕三先生の生涯をまとめ、記念誌『不滅「人間 田川耕三」』を発行しました。

我が校軟式野球部は昭和26年に創部。田川先生は創部以来20年間監督を務められ、その間に全国大会8回出場、国民体育大会では昭和37年に悲願の全国優勝を果たすなど、大きな功績を残されました。しかし、軟式野球部OBでの集まりでは必ず田川先生の話は上るものの、あまり自分を語らない方だったために分からない部分も多く、この記念の年にしっかりと調べて記録に残そうと半年ほどかけて編集を行いました。

### 野球部の礎はここから

田川先生は戦時中、若くして海軍学校で教官を任され、昭和26年に商業科教諭として我が校へ赴任。同年の軟式野球部創部と同時に部長に就任し、以後監督としても病気で亡くなられるまで軟式野球部を率いました。

先生は常に生徒の傍に立ち、生徒とともに手作業で専用グラウンドを造成するほか、いち早く父母会やOB会を組織して選手を支える環境を整えるなど、野球の技術指導だけに終わらない活動を展開していきます。また当時はなかった全国大会の開催を高校野球連盟に訴えるなど、軟式野球の地位向上にも奔走されたそうです。

### 松商の名物教師

若く小柄だった田川先生ですが、独特の威厳と迫力があり、現OB会会長の堀内嘉雄さん(61回)によれば「松商で学んだ今の60〜80歳前後なら『ダシナ』と聞けばピンとくるはず」との事で、あだ名で呼ばれるほど親しまれる一方で怖がられた名物教師だったようです。また、部活では「野球を通して人間を鍛える」が持論で、暴言・暴力は一切ないものの指導については一

貫して厳しく、学習や進路についても親身になって関わってくださったとの事。今回の記念誌を主にまとめたOBの長岡勝彦さん(63回)も、「先生がいなければ今の自分はない。すごい情熱だった」と語っており、田川先生が野球だけでなく商業教育や未来の人材育成にも尽力されていた様子がうかがえます。

### 記念誌「不滅」を学校寄贈へ

こうした軟式野球部発展への尽力や人間教育にも力を注いだ田川先生の姿を、後世に広く受け継がれることを願って、記念誌「不滅」が学校寄贈されることになりました。初代OB会長で後援会会長の土橋伊久雄さん(53回)は今回の寄贈にあたって「古いOBにとっては懐かしい思い出の書になり、以降のOBや部員にとっては軟式野球部の歴史を知ってもらえると思う」と語っており、その言葉どおり、田川先生の足跡とエピソードを辿った記念誌は、松商軟式野球部発展の歴史と『そもそも』が凝縮された内容となっています。

記念誌は図書館や歴史栄光室に収められ、展示公開される予定です。閲覧希望の方はOB会でも承りますので、事務局までお問い合わせください。

### OB会事務局

☎02663-1361-3670

## 校友会奨学金について

経営の母体としての松商学園高等学校校友会は、継続して全国大会出場者に特別活動奨励金を渡してきましたが、昨年度よりできるだけ多くの生徒に多様な分野で意欲向上等の観点から奨学金を交付すると共に、松商学園高等学校校友会の存在を広く知ってもらうためにも以下をお贈りします。

### ① 検定資格取得奨学金

左記検定試験合格者に受験料を奨学金として支給

日商簿記2級以上、英検2級以上、漢検2級以上、日商販売士2級以上、ITパスポート、二テース検定2級以上、語意・読解力検定2級以上、数学検定2級以上、TOEIC480点以上

### ② 読書奨学金

図書館の本貸出数が多い生徒に校友会オリジナル図書カードを贈呈

### ③ 学業支援奨学金

(1) 学習成績優秀でかつ経済的に奨学金を必要とする生徒20人程度に支給（1・2年）

(2) 学習成績が優秀な生徒（特奨生を除く）各クラス2名程度に校友会オリジナル図書カードを贈呈

### ④ 北信越大会出場奨学金

北信越高等学校総合体育大会、全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会、北信越地区高等学校野球大会等に団体戦で出場したクラブ及び個人戦出場者に支給

### ⑤ 表彰等の副賞

卒業式に先立ち表彰される各賞受賞者への副賞を贈呈

### ⑥ 社会貢献活動特別奨学金

人命救助・社会奉仕活動等、社会貢献した生徒に支給

## 松商学園高等学校校友会奨学金

(平成27年4月1日から平成28年3月31日)

① 検定資格取得奨学金	86名
② 読書奨学金	15名
③ 学業支援奨学金	104名

### ④ 北信越大会出場奨学金

テニス部	女子バレーボール部
ウエイトリフティング部	ソフトテニス部
弓道部	空手道部(男女)
卓球部	柔道部
女子バスケットボール部	新体操部
女子サッカー部	陸上競技部
男子バスケットボール部	バドミントン部
水泳部	軟式野球部(夏季大会)
硬式野球部(秋季大会)	全国商業北信越地区簿記競技出場者
棋道部	放送部



# 入会金(終身会費)納入状況

## 平成27年度 入会金(終身会費)納入者名簿

伊藤 松	菅 清	天 西	鳥 山	古 平	安 八	木 石	本 藤	小 遠	降 林	中 高	鎌 竹	丸 九	村 七	藤 六	伊 六
藤 下	沢 水	野 村	羽 本	河 井	幡 達	田 木	森 木	藤 林	藤 林	村 高	倉 倉	山 盛	瀬 直	森 賢	藤 賢
翔 留	奈 津	結 月	萌 香	寅 生	晏 矢	岡 奈	大 貴	智 樹	綾 乃	達 夫	悟 史	幸 幸	美 美	至 至	至 至
寺 高	関 奥	堀 内	徳 田	笹 川	中 山	塚 武	赤 津	宮 尾	牧 野	浅 野	林 縣	野 島	市 村	恩 田	伊 藤
伊 未	雪 洗	君 瑤	涼 介	佑 哉	香 月	真 衣	宗 晃	純 華	志 保	弘 宗	拓 理	直 人	海 斗	朋 枝	菜 月
吹 步	菜 菜	瑤 瑤	豊 介	成 河	南 原	衣 佳	知 晃	大 基	萩 原	中 田	米 澤	千 貴	甲 斐	丸 茂	加 納
清 水	小 口	牧 坂	加 藤	井 上	藤 原	栗 林	久 保	犬 飼	保 野	坂 井	米 澤	千 貴	中 島	小 口	丸 茂
彩 加	真 輝	航 平	彰 吾	結 衣	舞 香	翔 太	佳 絵	克 己	琢 郎	日 菜	麻 友	有 紗	基 統	瑞 希	大 河

本年度の入会金(終身会費)の納入状況は上記の通りです。各号に納入者のお名前を掲載しております。

本号には、平成27年9月1日から平成28年8月31日までの納入者名を掲載しました。

尚、維持年会費は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの納入者名の掲載です。

ご協力に感謝しますと共に、厚くお礼申し上げます。

最後に、入会金(終身会費)・維持年会費未納の方には、納入のご協力を頂きます様、お願い致します。

### ※ゆうちょ銀行での振込みの場合

口座番号 00590-4-12388  
口座名義 松商学園高等学校校友会  
入会金(終身会費) 2万円

### ※お問い合わせは

松商学園高等学校校友会事務局  
TEL. 0263-34-2724 FAX. 0263-34-0107



# 校友

																																				卒業回数	氏名	平成27年度維持年会費納入者名簿				
53	53	53	52	52	52	51	51	51	51	51	51	51	51	50	50	49	49	47	47	46	45	45	43B	43A	43A	43A	43A	43A	43A	43A	40	39	39	39	38	37						
久保田孝次郎	清井宗之助	丸山栄三	二谷一雄	三代澤孝二	中村修久	浅原信博	會原一貴	上山弘之	山崎増樹	丸山次男	窪田謙吉	百瀬靖男	岡田徹	松岡竹夫	松澤信一	湯本裕二	矢口一義	藤原順一	林戸昭雄	神島清好	中辰辰雄	榊原登彦	小丸秀彦	丸山利昭	浅野芳昭	中野昭二	白木昭武	竹内尚武	山下宗廣	沢谷宗正	曾根正次	中島仁武	野口宏	飯沼幸雄	太田一登							
64	63	61	61	61	61	61	61	61	60	60	60	60	60	59	59	59	59	59	59	59	58	58	57	57	57	56	56	55	55	55	55	54	54	54	54	53	53					
中沢成美	曾根真澄	清澤恒彦	吉澤宗穂	澤田勝義	今井勝年	関根基夫	高森昭也	松村勤也	岡村静雄	水口静昭	丸山圭昭	岡村圭行	小松登雄	岩淵英博	寺沢光武	北原尚透	金井晃之	清澤貴光	宮下繁行	青柳一繁	大友繁人	堀田守生	斉藤亨枝	上野吉寛	酒井寛正	松田栄夫	高山隆夫	小沢千鶴男	佐原千鶴男	小澤延公	立澤幸雄	松澤俊則	百瀬正則	小松正則	原田竹雄	井ノ口忠教						
68	68	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	66	66	66	66	66	66	66	65	65	65	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64			
滝沢重敏	津保正文	久保利充	大沢平寿	中平久夫	松崎秀二	大友伸行	山田敬子	百瀬治美	宮島信三	水野真由美	太田真由美	犬飼信雄	竹内久二	川船敏子	橋倉正俊	永原秀夫	河原秀夫	宮澤新一郎	林原隆一	塩原隆一	小野吉和	小坂幸夫	宮坂幸夫	土橋幸夫	北澤進	福岡幸一	小島幸一	二木幸一	岡田幸一	山田幸一	本間幸一	下里幸一	青沼幸一	田口幸一	清元幸一	横山幸一	村上幸一					
83	82	81	81	80	79	79	79	78	76	76	75	75	75	74	73	73	73	73	73	73	73	73	73	72	72	72	71	71	70	69	69	69	68	68	68	68	68	68	68			
高山達夫	赤羽勝郎	北条史朗	伊藤昌志	竹内直史	石田幸保	宮下保子	須藤正子	吉原京彦	横山敏彦	宮下敏彦	横山敏彦	小山直子	小倉直子	佐々木一	中嶋寛	吉澤文彦	山本彦治	小西謙治	河原直人	村田健治	米山多鶴子	岡江生子	寺島公二	長岡幸二	丸山幸二	横山幸二	吉田幸二	恩田幸一	田内幸一	伊藤幸一	鳥居善夫	横山善夫	山田善夫	児玉善夫	中田善夫	下里善夫	村上善夫					
114	114	113	111	111	111	111	110	110	109	108	107	106	105	105	104	104	104	104	104	103	103	101	101	100	99	99	99	97	96	94	90	90	86	85	84							
山田直弥	河西の希	久保田紘	山本雅	松本達	山田生	池田生	中山翔	小倉翔	金倉翔	宮下翔	小倉直	中平直	小林直	横山直	横山直	山本直	平林直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直	谷部直					

## 維持年会費の納入にご協力をお願いします

校友の皆様、日頃『維持年会費』の納入につきましては、深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、学校法人松商学園は本年で創立118年となり、松商学園高等学校校友会も大正10年に発足し、会則第1条にある様に**会員相互の親睦と団結を図るとともに、母校経営の母体としての使命を念頭に学園の発展に寄与**の理念のもと、校友会の各々の立場の中で活動が引き継がれて参りました。その経過の中でも、昨今ではあらゆる世界の様々な分野においても全く想像できない程に全てが、激動・激変の状況下であります。

校友会も**母校経営の母体としての使命**の部分において年毎に使命感の温度差が顕著になってまいりました。ここで、校友会員一同の結束をより強固に再生するには、皆様方から、校友会仲間の皆さんへお声掛け等のさらなるご支援が重要となり、ご協力とご指導をお願いする次第でございます。

尚、ご納入の際には、維持年会費は一口2,000円（一口以上でお願いします）

今回の会報（41号）と一緒にゆうちょ銀行の払込取扱票を同封しましたのでご活用下さい。

学籍番号（会員番号）、卒業回数をご記入ください。（学籍番号は封筒の宛名欄の下にある数字です）

**\* 納入は平成29年3月末日までお願い致します。**

# 平成28年 総会

平成28年5月28日(土)午後3時30分より松本東急REIホテルにおいて、平成28年松商学園高等学校校友会総会及び懇親会が多数のご来賓と校友のご出席を頂き盛大に開催されました。平成27年度決算・平成28年度予算・平成28年度事業計画につき承認されました。次のご報告致します。



## 平成27年度決算報告書・平成28年度予算書

決算：自 平成27年4月1日・至 平成28年3月31日  
 予算：自 平成28年4月1日・至 平成29年3月31日

### 【入会金会計(終身会計)】

### 【一般会計】

収入 (単位:円)

科目	H27年度決算額	H28年度予算額
前年度繰越金	12,038,356	14,787,489
入会金(終身会費 在校生)	10,670,000	9,200,000
入会金(終身会費 卒業生均)	650,000	300,000
預金利息	54,288	52,000
合計	23,412,644	24,339,489

収入 (単位:円)

科目	H27年度決算額	H28年度予算額
前年度繰越金	543,636	348,995
維持年会費	557,000	700,000
総会費	375,000	400,000
預金利息	54	100
雑収入	283,000	300,000
入会金(終身会計)繰入	8,490,603	9,000,000
合計	10,249,293	10,749,095

支出 (単位:円)

科目	H27年度決算額	H28年度予算額
一般会計へ繰出	8,490,603	9,000,000
入会金(終身会費)返金	120,000	200,000
振込手数料(返金分)	1,404	2,000
振込手数料	13,148	5,000
次年度繰越金	14,787,489	15,132,489
合計	23,412,644	24,339,489

支出 (単位:円)

科目	H27年度決算額	H28年度予算額
総会費	968,728	1,000,000
会議費	322,572	350,000
会報発行費	1,431,003	1,500,000
委員会活動費	32,500	50,000
組織活動費	845,450	
支部助成金		400,000
連携・支援事業助成金		700,000
特別活動奨励費	753,000	900,000
記念品費	391,840	380,000
慶弔費	231,612	230,000
事務委託費	960,000	960,000
事務局費	396,160	300,000
通信費	220,809	250,000
旅費	10,000	20,000
リース料	132,300	132,300
振込手数料	22,224	30,000
印刷費	0	0
連合会負担金	0	20,000
予備費	0	526,795
校友会奨学金	3,182,100	3,000,000
次年度繰越金	348,995	
合計	10,249,293	10,749,095





## 平成 28 年度 事業計画

4月	松商学園高等学校入学式・開校式典 会計監査 組織活動委員会(女性部)	9月	第22回松商学園高等学校校友会ゴルフ大会開催 (穂高カントリークラブ) 平成28年9月3日(土) 事業活動委員会
5月	組織活動委員会 常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議 平成28年度定期総会・懇親会「松本東急REIホテル」 三役会	10月	三役会 事業活動委員会(校友会報発行) 総務企画委員会
6月	三役会(ゴルフ大会の運営企画 他) 校友会役員と学校側(校長・教頭・事務長)との第1回懇談会	11月	常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議
7月	常任役員会 組織活動委員会 組織活動委員会(女性部/青年部) 事業活動委員会(ゴルフ大会) 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金授与	12月	三役会 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金授与
8月	組織活動委員会(女性部/青年部) 事業活動委員会 松商祭協力	H29. 1月	常任役員会
		2月	校友会役員と学校側(校長・教頭・事務長)との第2回懇談会
		3月	事業活動委員会 卒業生への記念品授与(証書ホルダー) 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金授与

## 校友会支部・学年会活動報告

### ◆ 支部会 ◆

・平成28年6月18日 京浜校友会総会 アルカディア市ヶ谷  
 ・平成28年6月25日 南信支部定期総会 かたくら 諏訪湖ホテル  
 ・平成28年7月24日 島立支部総会 三の宮公民館

### ◆ 学年会 ◆

・平成27年 6月27日 第95回生同窓会 松本東急REIホテル  
 ・平成27年10月 3日 第100回生同窓会 松本東急REIホテル  
 ・平成27年10月24日 第66回生同窓会 ホテルモンターニュ  
 ・平成27年11月 7日 第84回卒業30周年記念式典 ホテルブエナビスタ  
 ・平成27年11月21日 第73回卒還暦同窓会 梅風閣  
 ・平成28年5月22-23日 第54回生3年1組 みやま荘

## 平成 29 年 松商学園高等学校校友会総会のご案内

期 日：平成 29 年 5 月 27 日 (土) 総 会：午後 3 時 30 分 懇親会：午後 5 時  
 会 場：ホテルブエナビスタ (松本市本庄1-2-1 電話 0263-37-0111)  
 当番幹事：新村支部と卒業回数下一桁 4 (64・74・84・94) 回の皆様、  
 ご協力をお願い致します。

# 清水が丘通信

## 松商学園高等学校校友会 青年部の紹介

青年部の活動内容として、昨までは校友会総会・学校行事への参加等をしています。その中でも、文化祭は女優として活躍されている秋本奈緒美先輩、株式会社松本山雅会長の大月弘士先輩へのインタビュー撮影をして、ビデオで卒業生から在校生へメールを送って頂きました。

現在、青年部は30代から40代前半の比較的若い世代で活動しています。その中には仕事での繋がりもあり、情報交換の場としても役立っています。そんな仕事から繋がる松商生の絆を深めるという意味で「MBC」松商学園校友会ビジネスコミュニティというサイトを開設していかうと取り組んできました。この「MBC」では様々な年代、様々な職種で活躍されている松商学園の卒業生が社会の中で繋がっていく事を見える化させていかうと考えています。

私達は校友会活動や定期的な交流の場に参加することによって、同年代では仕事や共通の趣味から

関わりを持つことが増えました。また、多くの先輩方と知り合う事ができ、実際に仕事でお世話になる機会が増えてきました。ここに松商学園特有の「世代を超えた絆」を実感しています。

そんな私達と共に松商学園を盛り上げていく仲間を募集しています。多くの校友会参加者をお待ちしています。

松商学園校友会  
ビジネスコミュニティ  
<http://m-bc.net>  
http://m-bc.net  
松商学園校友会  
ビジネスコミュニティ  
QRコード

また、不明な点は松商校友会事務局 ☎0263-34-2724 へお問い合わせください。



## 松商学園高等学校校友会 女性部の紹介

「女性部」は、多くの先輩方がご苦労下さり、基盤は作ってくださってありました。定期的行事がなく、ここ数年活動が止まっています。3年前より少しずつ活動の場を作ってきました。昨年は女性部員によるハンドベルで、「穂高支部総会」「校友会定期総会」の余興として校歌演奏を行い、ご来場者の方に喜んで頂きました。今年の春には、桜餅・韓国風の巻き作りを土曜日午後を実施しました。20名程の方が来て下さいました。在校生が少なかったのが残念でした。松商祭では青年部と協力して、綿飴の無料提供を3年続けて行っています。今年は900個振る舞いました。

今後はボランテア活動等や料理の先生・手芸の先生と才能ある女性もメンバーの中におられます。で、親子以上に年も離れている在校生と、何か一緒にできないかとも考えております。

また、先輩として相談にのってあげられることもあるかと思えます。女性部は「緑したたる清き流れの薄のほとりに、高く立ちたる自治の城松商」を、これからも盛



り立てて進んでいかうと、皆意気込んでいます。今後の活動にご協力ご参加をお願いします。



# 校友

## 活躍する卒業生たち

敦森 弘子さん



昭和61年卒(85回)  
商業科・柔道部

### ◆高校当時の思い出は？

敦森 当時柔道部の顧問だった担任の先生に誘われて柔道部のマネージャーを3年間やりました。私の在学中は柔道部黄金時代。3年間連続でインターハイに出場し、その他の遠征も含め、日本全国各地へ行ったことがいい思い出です。



▲当時の敦森さん

### ◆卒業から現在までを教えてください。

敦森 短大時代の2年間を東京で過ごし、家庭科の教員免許を取得しました。帰郷後は信州大学医学部小児科学教室ならびに教授室で当時教授でいらっしやった小宮山淳元学園長の下、秘書として5年間勤務。出産を機に退職しましたが、(学) 外語学園 信濃むつみ高等学校の開校とともに事務職員として入職。現在は同校事務長として、多忙だった秘書時代の経験を活かしながら事務業務全般、主に経理を中心に職場をまとめています。

### ◆現在の職場のやりがいとは？

敦森 もともと「学校」が好きで教員になりたかったのですが、これから社会に出て行くこうとしている生徒たちの手助けができることに喜びを感じます。現在、大学生の自分の娘と重なるところもあり、母親のような目で生徒を見守っているつもりです。自分より若い教職員も増えていく中で、事務長として手本となりたいとも思います。いつか目標とされるような存在になれるよう、日々の仕事に励んでいます。



横山 寿枝さん



昭和61年卒(85回)  
普通科・スキー同好会

### ◆高校当時の思い出は？

横山 2年生の時に担任だった牛山先生に進められて、発足したばかりのスキー同好会に入ったのが私にとって高校生活の中の一歩の事件でした。1学年時は、どのクラブや部活にも所属せず級友との交流が中心だったので、この同好会で高校時代が変わりました。

### ◆卒業から現在までを教えてください。



横山 OL勤務後、ニチイ学館で医療事務のマネージャーを長く務めました。その後、縁あって10年前に中学の同級生だった『やんちゃ亭』の大将とお店の雰囲気魅せられ働くようになり、現

在は楽しくこの居酒屋を切り盛りする毎日です。

### ◆現在のお店はどこなところですか？

横山 松本市中央2丁目にある居酒屋で、ボリュウムある盛り付けでリーズナブルなのがお客様に喜ばれています。特に、松商の同期生、滝澤修くんがカナダで作っているワイン、国内でも銀座のバーと代官山のレストランと当店の3軒でしか飲めない美酒があり、自家工場栽培の貴重な白ひらたけバター焼きとともに、10年来のお馴染みさんである中村勘九郎さん、七之助さんの好物となっています。

ほかにも馬刺しや山賊焼きも好評です。ぜひお立ち寄りください。



## 第84回生

# 卒業30周年記念式典を終えて

実行委員長 日詰 洋司

2015年11月7日、学校関係者、83回生と85回生の代表にも参列いただき、松本市ホテルブエナビスタにて、伝統の卒業30周年記念事業を開催いたしました。同窓生も多数参加し150人で盛大な会となりました。

記念事業を開催するにあたり、約一年間組織を作つて準備を進め、柱となる学校への贈り物は「校内案内看板」にさせていただきました。文化財として今も趣ある木造校舎と調和するデザインを考え、看板業、設備業、左官業に携わる同窓生が製作から設置まで担当し、すべて同窓生の手で完成させたことが84回生らしい贈り物になったと感じています。



式典では厳肅な雰囲気の中、当時の応援団の学ランを着て指揮をとつてもらい校歌斉唱。校長先生への目録授与、85回生へ「伝統の鍵」の引き継ぎを行い、その後の同窓祝賀会は「あの日に帰ろう」30年の時を超えて」のテーマの通り、青春時代を共に過ごした仲間と笑顔あふれる時間を過ごしました。

30周年記念事業を通してあらためて高校時代を思い起こしますと、木造校舎から現在の校舎への建て替え工事があり、鉄筋の校舎で初めて勉強をした学年、唯一東北に修学旅行へ行つた学年、最後の学ランの学年であるということなどから、松商学園の一つの歴史の過渡期に高校生活を送っていたことに気づき、また、同窓生は皆がそれぞれの場所で社会人として活躍していることも知り、感慨深いものを感じました。これからも母校の誇りを胸に、後輩にも恥ずかしくないよう社会人として努力していく所存です。青春時代に帰って笑い合い、刺激を受けて人生を頑張るために、今後も節目の年に同窓会を開いていきたいと思えます。

最後になりましたが、学校関係各位には看板設置を許していただき、ありがとうございました。1年間大変な役割を果たしてくれた役員、実行委員の

みなさん、事業に賛同してくれた同窓生のみなさん、ありがとうございます。松商学園の益々のご発展と同窓生の益々のご活躍をお祈りいたします。

## 第73回卒業生 還暦同窓会



私たち第73回生は、平成27年11月21日(土)に深志神社「梅風閣」に於いて「松商学園高等学校第73回卒業生還暦同窓会」を、当時の3組担任の榊原進哉先生、7組担任の市澤正大先生をお招

## 第74回卒業生

### 還暦記念同窓会のお知らせ

日時：平成29年2月18日(土)  
17:00～19:00  
場所：東急REIホテル  
松本市深志1-3-21  
TEL.0263-36-0109  
会費：¥10,000  
担当幹事：74回代表 牛山 成剛  
連絡先：TEL.0263-33-1210(松商学園高校)

## 86回卒業生

# 全員集合!

86回生の30周年記念式典&同窓会は、平成29年(2017年)11月18日土曜日ブエナビスタ になります。

実行委員長 岡村 康司  
副実行委員長 清水 哲治  
副実行委員長 藤沢 洋史  
女性副実行委員長 石川 信恵



# 校友

きし、70余名の卒業生の参加により盛大に開催いたしました。

この同窓会は、松商学園を卒業以来40年を経て、還暦を迎え、社会においても一区切りの年代となった仲間たちが、お互いの元気な顔を見て旧交を温めようと、6月から各クラス幹事による会合を重ね、名簿の整理、通知の発送、出欠の集約、当日の役割分担と準備を進め開催に漕ぎ着けました。

当日は、受け付け開始前から懐かしい顔が集まり、深志神社本殿でお祓いを受け、全員での記念写真撮影後、開会となりました。

校歌斉唱、物故者への黙祷、挨拶、乾杯、そしてお忙しい中ご出席いただいた榊原・市澤両先生からご挨拶をいただきました。お二人とも私たちよりもお若いのではないかと思っ様にお元気で、当時の思い出をユーモアを交えてお話しいただきました。また、10組の早川譲さんは現在母校で教頭を務めており、当時は大分様変わりした現在の松商学園の様子を、資料等をお持ちいただきお話しくださいました。

会場の彼方此方では、皆40年前に戻り、思い出話に花を咲かせ、近況等を語り合っておりましたが、楽しい時間は瞬く間に過ぎ、最後に当時の原田応援団長のリードで応援歌を斉唱し、閉会の挨拶となりました。

還暦とは言えまだまだ家庭で、地域で、そして社会で必要とされ、活躍できる年代です。

一区切りとなったこれからは、自分のペースを守り、健康に留意し、次回も元気で再会することを誓い合い、思い出多き同窓会もお開きとなりました。

## 第54回生3年1組 傘寿祝い 結の同窓会

傘寿を迎えるにあたり、第54回生3年1組では毎年行っている同級会を本年は『結の同級会』として、浅間温泉みやま荘にて盛大に行いました。まず、開会にあたり亡くなった級友への黙祷、校歌斉唱を行った後、昭



和30年卒業後の61年をそれぞれ振り返り、学校の近況を報告。また出席者一人ひとりの近況なども語り合いました。一年振りの再会からお互いの距離も学生時代に戻ったところ、第二部より大宴会を開催。校歌、応援歌の熱唱にカラオケ、遠来の友との語らい、学校の懐かしい話など、話題に尽きることなく大いに盛り上がりました。

なお、希望者は学校訪問を行い、歴史栄光室を見学。本館校舎も我々と同じく傘寿を迎え、昭和11年に設置された時計の前で記念撮影を行いました。母校の「自主独立」の精神と健康第一で、人生を有意義に楽しく過ごそうではないかと、この度の会の結びとしました。

### おくやみ

- 池田 政雄 儀 (81歳)  
松商学園 元硬式野球部監督  
平成27年10月21日 逝去されました
  - 小山 太一 儀 (68歳)  
松商学園 男子バスケットボール部 外部指導者  
平成27年11月3日 逝去されました
  - 山田 昌治 儀 (87歳)  
松商学園 元教諭  
平成28年2月20日 逝去されました
  - 備前 保儀 (89歳)  
元松商校友会長  
平成28年4月6日 逝去されました
  - 久保田 泰正 儀 (88歳)  
元校友会事務局長 評議員  
平成28年5月9日 逝去されました
- 謹んでお悔やみ申し上げます。

### 物故者一覧

氏名	回卒	没年月日
赤羽 寿	36	H 24
隠岐勝三郎	39	H 28・1・8
浅輪 富次	39	H 28・1・11
荒井 真一	41	H 28・1・11
田多井一郎	41	H 28・1・11
曾根原保茂	42	H 28・1・11
溝上 治一	42	H 28・1・11
大竹 鐵正(旧姓・和田)	42	H 27・12・6
中村 修吾(旧姓・宮入)	42	H 28・2・21
藤野 力	42	H 28・8・6
小原 英二	43 A	H 28・8・22
中山 昭二(旧姓・有賀)	43 A	H 28・5・31
小野 善吉(旧姓・青木)	43 A	H 28・9・29
曾根原啓典	44	H 25・10
小林 昭仁	45	H 27・8・28
清沢 潤弘	47	H 27・8
中村 清	48	H 27・2・27
丸山 功	48	H 27
宮野 甫安	48	H 28・10・24
吉田 正男	50	H 27・8
百瀬 忠男	51	H 27・8・24
倉科 喜八	52	H 27・7・8
落合 利保	52	H 27・7・8
平林 利茂	53	H 27
中村 文聰	54	H 27・8
山崎 智章	54	H 27・12・6
降駒藤吉郎	55	H 28
神農 敦敬	55	H 27・11
市川 勲	55	H 28・3・22
秋山 實雄	56	H 27・4
矢島三男人	56	H 27・1
山浦 吉秋	56	H 28・3・12
高橋 義正	61	H 27・7・24
北明 郁夫	61	H 27・12・1
樋勝 政雄	61	H 27・10・23
牛山 豊	62	H 28・5
堀 浩展	62	H 27・11
長尾富美子	64	H 27・8
橋倉 正守	67	H 28・4・30
田邊ひろみ(旧姓・平林)	86	H 27・12・29

# 第22回 松商学園 校友会 ゴルフ大会



湯川治宣	B・G賞	第10位	第9位	第8位	第7位	第6位	第5位	第4位	第3位	準優勝	優勝	個人戦(参加146名)
		富澤成雄	宮澤文章	永原力	手塚高志	恩田弘志	藤村道男	湯川治宣	斉藤誠	丸山保治	篠田泉	
	64回	77回	67回	76回	70回	60回	64回	69回	豊科	72回		

去る平成28年9月3日(土)、第22回松商学園校友会ゴルフ大会が、昨年に引き続き名門コース穂高カントリークラブにおいて、40組146名のご参加を頂き、盛大に開催されました。本年度は、9月にもかかわらず真夏を思わせる様な高温で、晴天無風の天候の素晴らしいゴルフ日和となりました。

スタートに際し例年のごとく、各組ごとの記念撮影を行いました。また本年度は、ゴルフパートナー松本西店様の協賛を頂き、受付に於いてティーの掴み取り、そしてINの12番ショートホールに於いて去る熊本地震への義援金のためのチャリティとしてのワンオンチャレンジを行いました。

準優勝	優勝	団体戦(学年対抗)	準優勝	優勝
穂高支部	豊科支部	66回卒	67回卒	72回卒

「熊本地震災義援金」チャリティコンペも行いました。

会総会の時の寄付金と合計額15万円を松本市を通じて熊本被災者の方々に、お送りさせて頂きます。

競技終了後の表彰式では、個人戦で、篠田泉さん(72回卒)、が優勝し、団体戦では豊科支部、学年対抗戦では72回卒業生の皆さんが優勝を勝ち取りました。中平寿文校友会会長より「校友会会長杯」「松商学園理事長杯」及びテレビをはじめとする多数の協賛者からの賞品が授与されました。(下記協賛一覧参照)

ここに改めて、本大会にご参加・ご協力頂きました関係者各位の皆様はじめ、大会運営にご尽力頂きました事業活動委員会、校友会女性部、青年部の皆様、そして開催コースの穂高カントリークラブ様、大会を盛り上げていただき賞金・グッズ等数々の賞品を提供して頂いたゴルフパートナー西松本店様、取材に来て頂いた市民タイムス様、協賛を頂きました校友会役員・企業の皆様へ愛心より感謝申し上げます。

平成29年9月2日穂高カントリークラブの大会も、校友会の若手を中心に更に新たな企画を組込み、より一層沢山の校友会の皆様にご参加いただける様頑張りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

松商学園校友会事業副委員長 恩田弘志(70回卒業)

## あとがき

歴史ある会報「校友」を発行することが担当委員長として二度目の今年、この会報は学校関係者の協力、事業活動委員や印刷会社の努力そして何より先輩方、同輩達、後輩諸君の母校愛に支えられて出来あがっているのだと言う事を改めて実感しました。

今あるものが当たり前すぎて先人達の大変なご苦労を忘れがちになる。今、我が松商も卒業生、校友会が経営の母体であると言う事実を校友全ての皆様に再認識していただき自覚を強く持つて松商をより良くして頂いていただきたいと願います。

副会長 田内光一



旧校友会報の表紙で使われた懐かしき正門

インターネットで 松商学園高等学校校友会にアクセスできます！

●ホームページ <http://matsusho-k.net>  
●メールアドレス [kouyukai@matsusho-h.ed.jp](mailto:kouyukai@matsusho-h.ed.jp)